

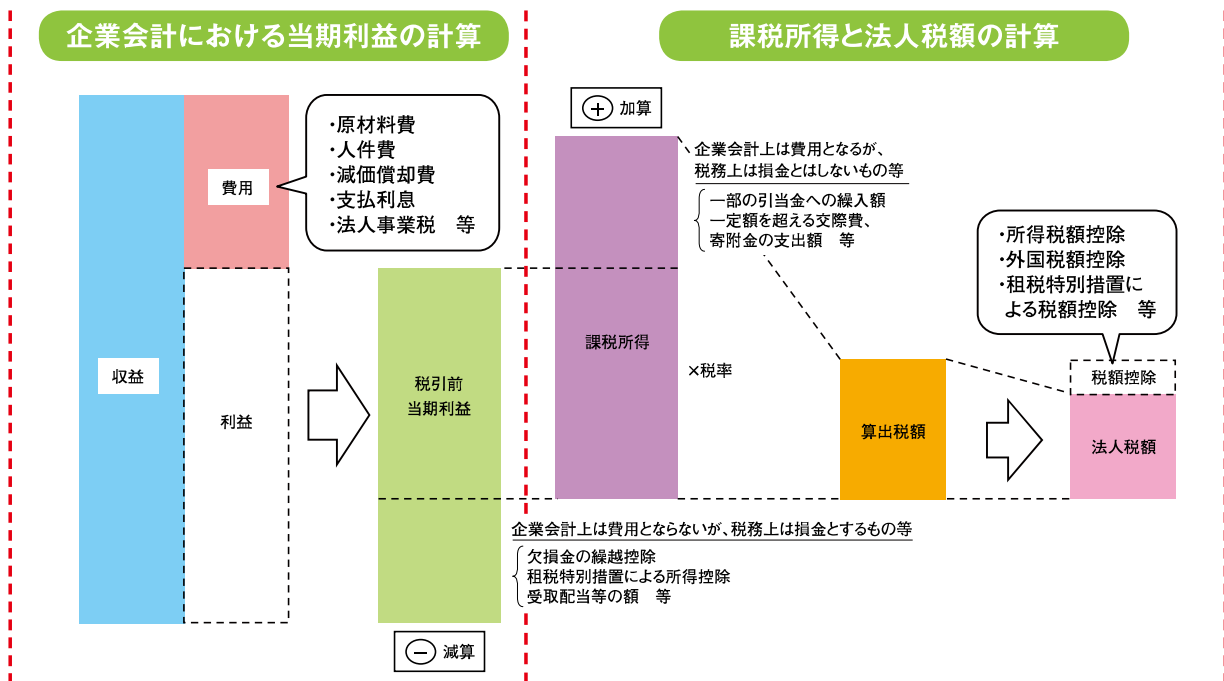
法人税

Q16

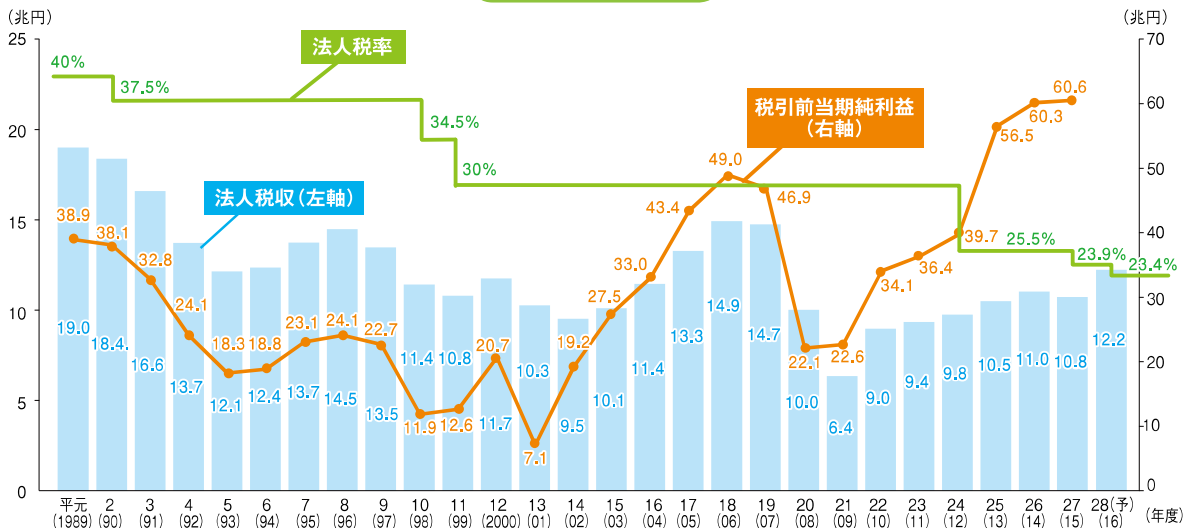
法人税額はどのように計算されているの？ ～法人税の仕組みについて～

法人税は、法人の企業活動により得られる所得に対して課される税です。法人の所得金額は、益金の額から損金の額を引いた金額となっています。益金の額とは、商品・製品などの販売による売上収入や、土地・建物の売却収入などで、また、損金の額とは、売上原価や販売費、災害等による損失など費用や損失に当たるものです。（実際は、税引前当期利益を基礎に法人税法の規定に基づく所要の加算又は減算（税務調整）を行い、所得金額を算出します。）

法人税額は、そうして得られた所得金額に税率をかけ、税額控除額を差し引くことで算出します。



法人税収の推移



(注1) 法人税収は、27年度までは決算額、28年度は予算額による。
(注2) 税引前当期純利益は、法人企業統計調査(財務総合政策研究所)による。